

素粒子物理学現象論, 理論物理学の様々な分野への応用



大学院理工学研究部(理学)
教授 栗本 猛

研究分野

素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理

研究のキーワード

理論物理, 素粒子物理現象, CP対称性の破れ, フレーバー物理

研究の内容

素粒子物理の現象論をテーマとした研究を行ってきた。取り扱った現象はCP対称性の破れと中性K,B中間子の混合を中心とした基本粒子の種類が変化する過程, およびそこにおける強い相互作用の影響, ニュートリノの物理である。

産学連携・特許

専門である理論物理学が直接的に産学連携に結びつくことは稀ですが, これまでの研究・教育で培った知見を社会に役立てることは可能と思います。一例として, 大学の業績データベースや理学部独自の電子掲示板システムの構築を手がけました。

科研費等外部資金

その他、社会貢献・受賞など

日本物理学会キャリア支援センター長

研究の概要図

